

科目名	保健体育 (ハンドボール)	英語科目名	Physical Education	
開講年度・学期	平成 27 年度・前期	対象学科・専攻・学年	4 年 全学科	
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)	
担当教員	前原	居室 (もしくは所属)		
電話	内線 185	E-mail	t-nagata1094@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
	1. ハンドボールの基本的技術 (ボールの操作、投げ方、ドリブル、シュートなど) を身につけ実践することができる	⑥	E	d-4, f, i
	2. ハンドボールのルール及び審判法を身につけ、ゲームを実施することができる	⑥	E	d-4, f, i
3. リーグ戦を行う中で、チームメイトと協力し、ハンドボールの攻撃の仕方や戦術を考え、課題解決に取り組むことができる	⑥	E	d-4, f, i	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1-3. 授業でのゲーム (試合) 時のプレー内容、及び実技テストにより評価する.				
1-3. 授業でのゲーム (試合) 時のプレー内容や参加姿勢により評価する.				
1-3. 毎時間の授業態度、姿勢及びリーグ戦のチーム記録票から評価する.				
4. 提示されたレポート課題の内容から総合的に判断し評価する.				
評価方法				
1. 実技点 (スキルテストおよびリーグ戦の結果、試合・記録測定時のパフォーマンス内容) 35%				
2. 課題レポートの内容: 15%				
3. 授業態度 (遅刻, 忘れ物, 服装, 授業参加度, 授業意欲など): 50%				
授業内容				
●授業のガイダンスおよび種目選択【1週】				
●新体カテスト【1週】				
●ハンドボール【12週】				
①ショートパス、ロングパス、ドリブル				
②シュート、ジャンプシュート				
③ドリブルシュート				
④ルールの説明/ゲーム				
⑥【講義】ビデオによるハンドボール試合観戦・説明				
⑦ゲーム				
⑧チーム決め、ゲーム				
⑨チーム練習/リーグ戦				
⑩チーム練習/リーグ戦				
⑪【講義】ビデオによるハンドボール試合観戦・説明				
⑫チーム練習				
⑬チーム練習/リーグ戦				
⑭チーム練習/リーグ戦				
⑮実技テスト/ゲーム				
※授業の展開は必ずしもこの順序で行われるとは限らない				
●課題レポート【1週】				
※以上の授業内容は、天候や進度状況等により一部変更することがある				
キーワード	ハンドボール, パフォーマンス向上, コミュニケーションスキル向上, スポーツ科学			
	特になし			
参考書	特になし (※講義授業においては教材を教員が用意する)			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	保健体育			
現学年の関連科目	保健体育			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
○保健体育は出席することが前提条件である (オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については評価の対象にしない)				
1. 実技中心であるが、最初の授業および雨天時等に保健に関する講義を行うことがある。				
2. 授業では、学校指定のジャージ, Tシャツ, 短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。				
3. 授業時の無駄な私語, 身勝手な行動, 途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。				
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 20 日			

